

業界の発展に貢献する

出展企業と展示内容

ホテルシステム

タップは、宿泊施設専

門の総合エンジニアリングカンパニーとして、創業39年目を迎える。PM S（ホテルシステム）のユーザー施設数は、1700軒、28万室を超え、導入数で国内トップシェアを誇る。

HCJ2026ブースでは、沖縄県うるま市に2023年に開設した実証実験ホテル「タップホテル（以下、THL）」でエンジニアリングパートナー企業とともに実施している各種実証実験の内容やDX事例を紹介。ゲストの宿泊体験およびホテルスタッフのオペレーションを、「旅マエ」旅ナカ「旅アート」の動線に沿って体験できる構成とし

具体的には、アプリを通じて遠隔でのホテルチェックインや荷物受け付けを実現する「スマート手ぶら観光」、アプリチェックイン後に発行されるQRコードをチェックイン機にかざすだけで、スマートかつスピーディーなチェックインを可能にする「QRチェックイン」、「手のひら

がドアのカギとなる手のひら認証、セキュリティゲート、セルフレジ、清掃後の点検をAIが行う「AIインスペクション」などを紹介。THLで日々稼働している各種清掃なロボットの実機も展示し、来場者が実体験できる場を提供する。メインプロダクトとなるPMS（ホテルシステム）は、現在開発最終段階にある次世代PMSを紹介する。

とともに、ダッシュボード機能により宿泊データや売り上げを可視化、より精度の高い分析を可能にしている。

タップブースでは、多様なDX事例の紹介とそ

次世代のUXを実現



昨年のタップブース